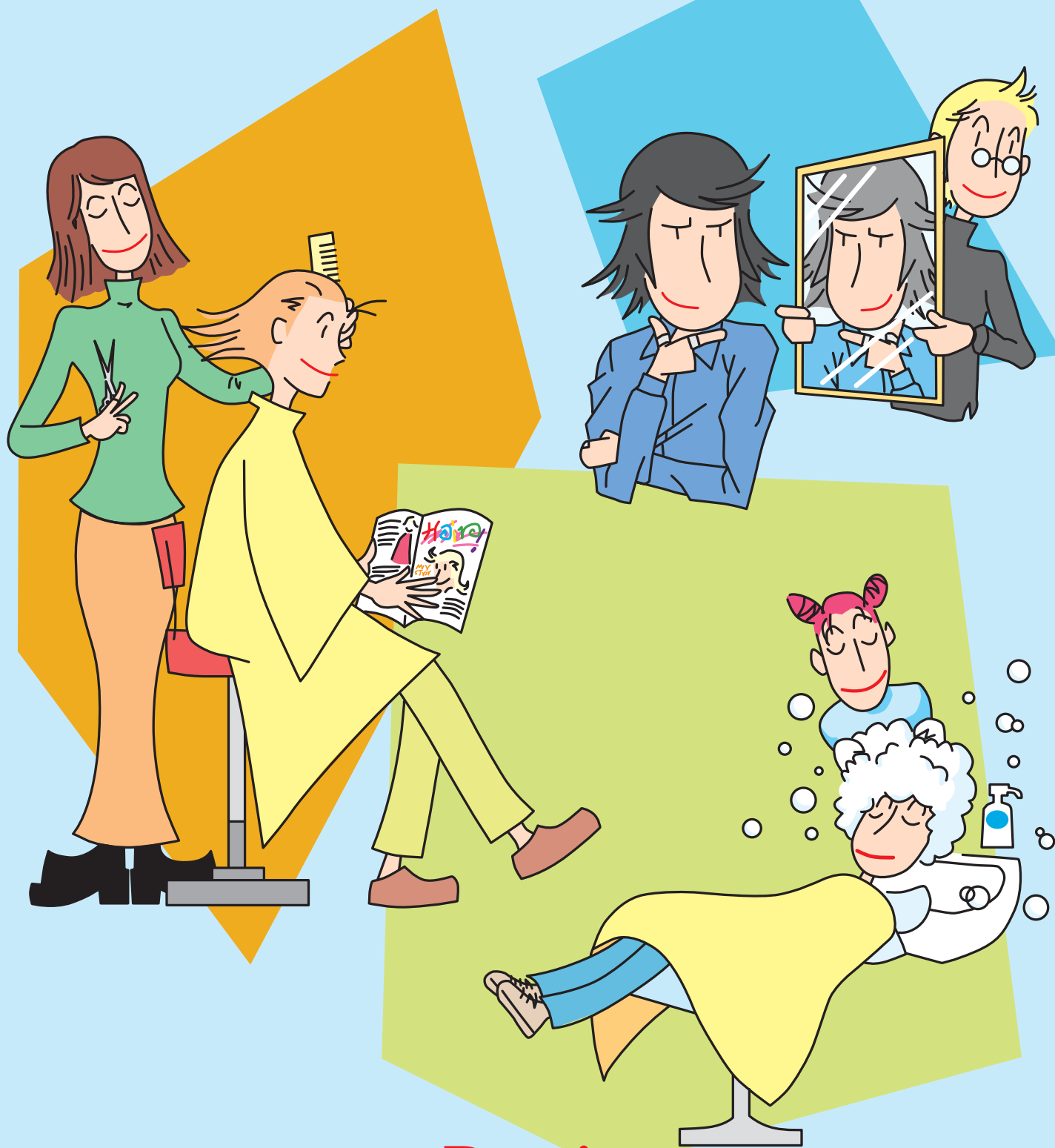


モデル・ウィッグの

上手なお取り扱い方



Regina

■ フラッシング

●ブラッシングは必ず毛先から。

- ① 軽く全体に手グシを通し、もつれていないか、確認します。
- ② 初めは目の粗いブラシで、毛先から少しずつブラッシングし、徐々に根元まで進みます。

ブラッシングすることで多少毛が抜けても、製造上のムダ毛なので心配はいりません。

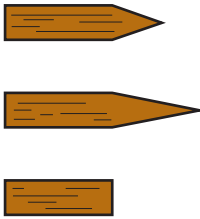


■ カットィング

●シザーやレザーは良く切れるもので。



テーパーの違い



切れの悪いものを使用すると、キューティクルを削ってしまい、毛髪が損傷し易くなります。

【損傷毛の症状】

- 保水力の低下
- 薬剤の過度の吸収
- 枝毛、裂け毛
- 毛髪強度の低下による切れ毛

■ 事前処理でのパーマ

●パーマ液塗布後の時間管理は徹底しましょう。

- ① ワインディングをする際は、ゆるめにパーマ液処理をするよう心がけてください。
- ② 2液の塗布忘れや放置時間の不足などは、毛髪が1液で還元された状態のままになるので、損傷の原因になります。ご注意ください。

■ ドライヤーでのフロー・セット

●髪の毛とドライヤーの送風口の距離は適切にしましょう。



- ① ドライヤーをかける際は送風もしくは冷風でご使用ください。
- ② 水分を含んだ毛髪は60°C前後からケラチタンパク質の変性が始まるといわれます。高温でのご使用は毛髪を痛める恐れがあります。
- ③ ドライヤーをご使用の際は、送風口とセット部位の距離を充分取ってください。

■ シャンプー&トリートメント

●シャンプー、トリートメントは、必ず毛先から。もみ洗いは厳禁です。

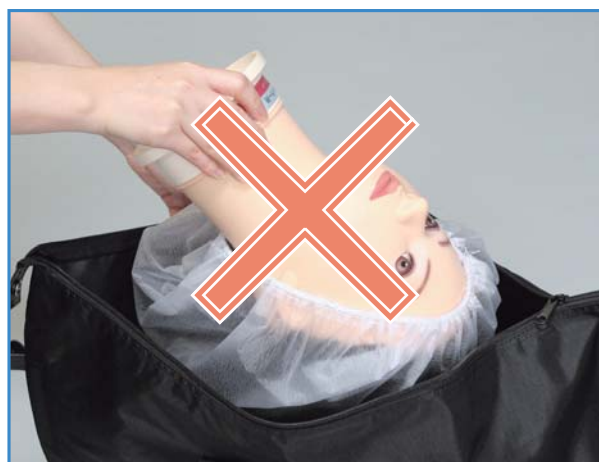


- ① シャンプー前に、毛先から根元の手順でブラッシングします。
- ② ウィッグを寝かせ、ぬるま湯(30℃)を毛髪全体にまんべんなく注ぎます。
- ③ シャンプー・ボウルにぬるま湯を溜め、シャンプー剤を適量入れ、ウィッグを浸します。
- ④ 粗めのクシ又は手グシで、とかしながら洗います。もみ洗いはモツレの原因となりますので厳禁です。
- ⑤ リンスやトリートメントをする際も、シャンプー・ボウルに溶液を作り、ウィッグを静かに動かします。すすぎ後は、タオルでよく水気を切って、陰干しで自然乾燥します。

※シャンプー剤は、中性のものをお勧めします。
(弱酸性シャンプーは、モデルウィッグの処理毛の硬化、キシミを引き起こす可能性があります。)

■ 使用後の正しい保管

●いやな臭いが出たら毛切れ信号、濡れたままでの収納はウィッグの寿命を縮めます。



- ① 濡れたままで長時間収納されると、毛髪が膨潤し、毛切れにつながります。
- ② 濡れたままタオルやヘア・キャップをかけて放置すると、カビの発生を招き、ウィッグの寿命を縮めます。
- ③ レッスン後は乾いたタオルで水気をよく切り、日陰で通風の良いところで自然乾燥します。

帰宅したらカバンから取り出して乾かすように
しましょう。

■ コーティング



●日々のお手入れ。

スプレーヤーの中に「NEWころむ・するっと」を入れて、ワインディングの際に塗布しながら使用すると、常にコーティング効果が持続し、キシミ、もつれの解消ができます。

レジーナでは、モデルウィッグ専用コーティング剤として、
「NEWころむ・するっと」を販売しております。

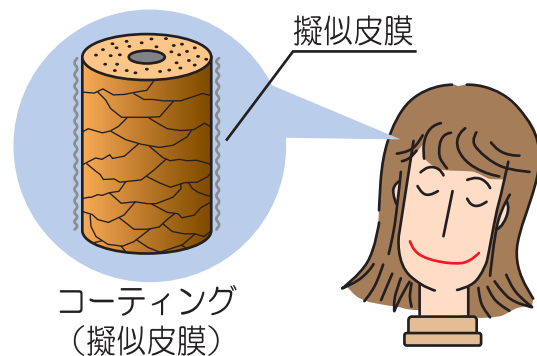
洗練された高い技術をマスターしていただくことがレジーナ・モデルウィッグの使命です。
天然素材の100%ヒューマン・ヘア(人毛)を長年に亘って蓄積したデータをもとに化学処理し、より耐久性が高く、ヒューマン・ライクな使用感が得られるよう1台1台丹念に生産されております。
レジーナでは、当社ウィッグを末永くお使いいただくために、このしおりのご一読をお願いしております。

新毛髪処理剤・コートエマルジョン処理について

日頃、レジーナ・モデルウィッグをご愛用いただきまして、誠にありがとうございます。

レジーナのモデルウィッグは天然の人髪を主原料にしておりますが、原産地であります中国の近代化に伴い、有限資源である人髪の品質も問われてきております。
トレーニングに際し、より上質な人髪の使用感にするため、モデルウィッグの毛髪に特殊な化学処理（トレーニングに耐えうるように、人髪のキューティクルに代わるコート・エマルジョン処理（擬似的な皮膜処理））を施しております。


コート・エマルジョン処理（擬似的な皮膜処理）により、天然の人髪に近いしっとり感（モイスター）のある風合いに仕上げております。
モデルウィッグがお手元に届きましたら、最初に十分にブラッシングをしてください。



■モデルウィッグをお客様と思って大切に扱いましょう

- (1) モデルウィッグには、主に中国原産の貴重な天然資源・人髪が使用されています。
- (2) 年々毛髪の量が減少してきています。限りある資源を有効に使用しましょう。
- (3) モデルウィッグは人間のように痛い、熱いとは言えません。
使う人が丁寧に気を遣ってあげれば、あなたのために長持ちします。

URL <http://www.club-regina.co.jp>

モデルウィッグについてのご相談はこちらまで
フリーダイヤル  0120-417-027



JQA-QMA10112



理美容教材の総合メーカー

株式会社 **レジーナ**

本社 〒330-0063 埼玉県さいたま市浦和区高砂3-10-2 TEL. 048 (837) 0011 (代) FAX. 048 (837) 0099
工場 〒019-1402 秋田県仙北郡美郷町野中下村107-2 TEL. 0187 (84) 1516 (代) FAX. 0187 (84) 0591